

【将来像・教育目標】・・・「保護者、市民からさらに信頼され、選択される幼稚園を目指して」

最重点目標(KPI)	具体的目標(数値化)	ロードマップ(戦略: 何を・いつまでに・どのように)						アクションプラン
		2018年度	検証(実績)	2019年度	検証(実績)	2020年度	検証(実績)	考え方・内容、反省・改善策
I. 入園者確保策に向けて (全学年定員充足) ・入園前の児童への教育と参画	① 3歳児の入園確保 (55名)	48名	2クラス確保	54名	2クラス確保	35名 ×	通園範囲の拡大 ・2クラスの設置 ・特別支援教育対応	・定数の見直し(各学年)55名→50名 ・無償化の影響度調査 ・募集広報活動の見直し ・通園範囲の拡大(バス)
	② 未就園児対象子育て支援事業の充実(18回)	18年度16回に拡大 (定員17名)	・16回実施 ・短大すみれルーム使用	回数の拡大・具体策 夏季休暇中に2回	・年間16回実施 ・夏季休暇中は実施できず	年間18回開催	・年間16回実施 △ ・幼稚園絵本室(定員12名)使用	・入園前の体験を増加 ・開催回数と内容の検証 ・コロナ禍においては効果的な短大との連携強化は取れず。
	③ 夏季預かり保育の充実 (10日間実施)	7日間 9:00~16:00 (現行) 1日平均60名	・7日間9:00~16:00まで実施 ・平均60名が参加	夏季休業中、後半に2~3回実施 (9:30~14:00)	・7日間9:00~16:00まで実施	夏季休業中に10日間実施 (9:30~14:00)	・5日間9:00~14:00まで実施(コロナ禍)	・働き方改革(職員数の減少)
	④ 2歳児の受け入れ (20名程度)	受入体制の構築 将来的入園に繋げる	・保育内容、指導者の確保を図る ・2歳児9名の受け入れ	受入のための具体策実施 (2クラス15名へ)	・2クラスで13名確保 ・短大すみれルーム使用	20名程度	・2クラス/23名確保 ・幼稚園絵本室使用	・子育て支援教室の環境整備 ・子育て支援教室の利用(短大連携) ・保護者アンケートの実施 ・2歳児受入と入園への結びつき検証
II. 教育の質の向上策 ・教職員の質向上 ・教育課程の見直し	① 教員の資質向上策 研修参加事業	近畿地区私立幼稚園教員研修大会(奈良)で体力づくりの発表 全国学校歯科保健(沖縄)で発表	・近畿研修大会(好評) ・歯科保健/沖縄(好評) その他講習で勉強会実施	・近畿地区私立幼稚園教員研修大会(兵庫) ・1人1回以上研究会に参加	・近研大会参加 ・ライフステージに合った研修参加	近研大会(滋賀)運営スタッフ 1人1回以上は研究会に参加	・コロナ禍、大会は延期 ・研修会、中止	・職員会議で発表(伝達研修) ・クラスだよりの発行 ・園内研究の充実
	② 幼児造形研究大会の 指定会場園	会場提供、講師、スタッフとして 協働できる体制 (16年度から3年目)	・職員全員参加	4年目大会	・職員全員参加	5年目大会	コロナ禍、中止	・絶好の教職員研修の場 ・本園教諭が講師となりうる力量を高める ・成果の検証
	③ 教育課程の見直し	新教育要領への対応 キッズ英語・歯科保健の位置付け	・見直しを含め表示の仕方について工夫	新教育要領へ対応した教育課程の完成	・完成	文科省研究開発校に向けて (教育課程と地域)	・コロナ禍、教育課程どおりに保育できず	コロナ禍により、柔軟な教育課程対応。保育日数の確保、夏休みの短縮。 ・新教育課程への理解度
	④ 教育施設等の充実	事務の簡素化 ・クラスパソコンの導入 ・らくらく園児システムの導入	・導入済	施設の老朽化に伴う安全対策	・ワイヤレスアンプの購入	体力づくりの更なる推進 室内ボルダリングの設置	・設置せず ・門扉の付け替え	・2020年度 開園40周年記念として「チャレンジ40」を実施 ・教育施設改修の優先順位
III. 組織体質の強化 ・外部の意見吸収 ・効率化、合理化	① 第三者評価の充実	現行 年3回 「教師の自己評価」「外部評価」の実施	・各学期に実施(年3回) ・HP、園だよりで公表	第三者評価の充実 先進地視察の実施	・実施できず ・2018年度同様の対応	第三者評価開始	コロナ禍、中止	・第三者評価(ECEQ)への準備 ・第三者評価等のまとめ⇒対策へ
	② 職員研修の充実	外部講師による研修会の開催 年2回、特別支援	実施済み	・職員研修の充実① ・全日私幼連作成的テキスト活用	実施済み	・職員研修の充実② ・テキスト等の活用	実施済み○	・月1回、職員会議後の時間を活用 ・研修内容の効果の検証
	③ 園務分掌の活性化	活性化度60%(現状) 業務内容の洗い出し・見直し	健康教育部等の充実	職員提案 (1件以上)	・具体的提案はないものの 活性化は図れている	職員提案 (2件以上)	・歯科保健、エアロビの紹介等の活性化○	・職員の意識改革と幼稚園運営改革 ・業務改善策の提案

※中長期経営計画「すみれ2030」の期間…2018年度~2030年度とし、第1弾・第2弾・第3弾に期間区分して進捗管理する。
 ※学園全体の重点目標(KPI)に基づき、各部門の中期目標、ロードマップ、アクションプランを設定。中期目標項目(4つに拘らない)の増減は各部門にて考慮すること。